



令和3年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

富士電機株式会社

代表取締役社長 北澤 通宏

会社概要

<https://www.fujielectric.co.jp/>

所在地 東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー

設立 1923年

資本金 47,586百万円

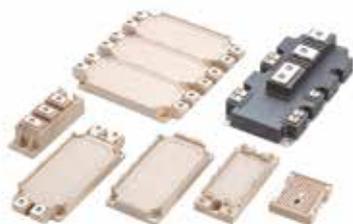
従業員 27,960人(連結)

事業内容 「パワエレシステム エネルギー」、「パワエレシステム インダストリー」、「半導体」、「発電プラント」、「食品流通」の5セグメントにおいて、エネルギー・環境事業を展開



受賞のポイント

- 知財権の重要性を示すため、知財センターのレベルを格上げするとともに、知財情報をより一層、事業や研究開発に活用するため、IPランドスケープを行うチームを社内に新設し、事業部門や研究開発部門と連携して、「提案型」「積極型」の知財活動の取組みを強化している。また、事業を牽引する知財ポートフォリオの構築と活用を方針に掲げ、知財に関する長期戦略、中期計画を策定するとともに、各年度の事業、研究開発テーマに対応した短期実行計画を実施している。
- 事業戦略上必要なタイミングで知財ポートフォリオを構築し活用するため、審査官面接、事業戦略対応まとめ審査、早期審査制度を積極的に利用するとともに、10年以上継続している特許庁との意見交換会には技術開発担当役員も出席し、経営層の視点で知財権の取得に関する課題認識や提案を行い、より良い知財制度実現に貢献している。
- 船舶用排ガス浄化システムの市場参入に際し、製品の特徴である小型化技術、省エネ制御技術について事業戦略対応まとめ審査、PPHを活用して特許権を早期に取得するとともに、特許権をPRして参入市場での認知度向上を図る等、特許権を事業展開に積極的に活用している。



電力損失低減により省エネに貢献する
「パワー半導体・IGBTモジュール」



熱電利用の最適化により
省エネに貢献する
「エネルギーマネジメントシステム」



環境負荷低減に貢献する
「船舶用排ガス浄化システム・SOxスクラパー」